

J.P.モルガン、若者の就労を支援する「育て上げネット」への助成を継続 「雇われる」を超えた働き方を支援する「Youth Drive for Digital Flexible Jobs」を展開

2019年11月1日、東京 — J.P.モルガンは、JPモルガン・チェース財団を通じ、若者の就労支援を手掛ける認定特定非営利活動法人 育て上げネット(以下、「育て上げネット」)に対する「Youth Drive」プログラムへの助成第3期として、ひきこもり・ニート等、無業状態にある若者が「拡張された新たな働き方」に取り組む協働プロジェクト「Youth Drive for Digital Flexible Jobs」を支援しています。

育て上げネットは、様々な理由で無業の若者(15-39歳)が、良い形で労働市場に(再)参加できるよう、企業や行政と連携し、就労基礎訓練プログラム(ジョブトレ)の提供や地域若者ステーションの運営などを担う団体です。

2014年からスタートした「Youth Drive」プログラムの第1期では、支援現場の声を基にプログラム拡充を行い、1200人強の若年無業者に就労訓練の機会を提供、そのうち約50%が就労を実現しました。継続して2016年より展開した第2期では、「Youth Drive for Secure Jobs」と銘打ち、約2千人の若者を対象にICTを活用した仕事に就くためのトレーニング等を提供し、うち約半数の1千人の就労を達成しました。また、若者の就労実現のみならず、本プログラムを通じて、このような若者の受け入れを可能とするIT関連企業を150社以上開拓したことも大きな成果です。

テクノロジーの進化によって多様な働き方、従来のように「雇われる」ことに囚われない新たな形での就労の形が可能となりつつあります。第3期となる今回は、「Digital Flexible Jobs」と題して、前期で培ったICT分野への支援を複数の支援団体に展開しています。

9月および10月に大阪・東京にて、育て上げネットの主催により、正規雇用を超えた多様な就労を支援する団体や教育関係者を対象に、働くことについて若者が本当に必要としているものは何かを考えるセッションを開催しました。2拠点で合計約70名が参加し、若者の就労支援の新しい形について有意義なディスカッションが行われました。

本プログラムは2020年12月までを活動期間としており、プログラム終了時点で1800人に対してITスキルのトレーニングを提供し、うち1200人に何かしらの形で「働く」経験を提供することを目標とします。民間・非営利の協業のみならず、実施結果や成果分析を関連政府機関に提供し、日本の若者の就労問題改善に寄与することを目指します。

###

報道関係者からのお問い合わせ

J.P.モルガン マーケティング & コミュニケーション部 (03) 6736-3222

JP モルガン・チェースについて

JP モルガン・チェース・アンド・カンパニー (NY 証取: JPM) は総資産 2.8 兆ドルを有する世界有数のグローバル総合金融サービス会社です。投資銀行業務、個人・中小企業向け金融サービス業務、コマーシャル・バンキング業務、金融取引資金管理業務、資産運用業務において業界をリードしています。世界で展開する法人向け事業は「J.P.モルガン」、米国における個人向け事業は「チェース」ブランドを用いて、世界有数の事業法人、機関投資家、政府系機関および米国の個人のお客様に金融サービスを提供しています。詳細はウェブサイト <http://www.jpmorganchase.com/> をご覧下さい。

日本における J.P.モルガンについて

日本における J.P.モルガンの歴史は、関東大震災の翌年に日本政府が初めて発行した震災復興公債を引き受けた 1924 年に遡ります。日本においては、JP モルガン証券株式会社、JP モルガン・チェース銀行東京支店、JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社が事業を展開しています。投資銀行、債券・株式・為替取引、資金決済・貿易金融、資産管理の媒介、資産運用など幅広いサービスを法人のお客様に提供しています。詳細はウェブサイト www.jpmorgan.co.jp をご覧下さい。

J.P.モルガンの社会貢献活動について

J.P.モルガンは、グローバルに広がるネットワーク、人材、リソースを活用して地域および世界でインクルーシブな経済成長を実現することをミッションとしています。また、世界各国が直面している社会の課題には、政府だけでなく、企業や非営利団体等が一丸となって解決の一端を担うべきという考え方をベースに企業責任(CR)活動を展開しています。同時に、社員もそうした社会課題を理解し、専門力を活かしたプロボノやボランティア活動に積極的に参加しています。日本では、若年無業者や女性に対する就労支援、起業家やスモールビジネスへの支援、金融リテラシーの向上につながる取り組み、地域コミュニティの活性化、の 4 つの分野に注力しています。また、東日本大震災の被災地復興支援にも継続して取り組んでいます。

認定特定非営利活動法人育て上げネット ホームページ: <http://www.sodateage.net/>

若者支援を「社会投資」ととらえ、無業の状態にある若者の就労基礎訓練プログラム「ジョブトレ」や、その保護者や学齢期の子どもを多様に支援を行っています。また、地域社会・行政・企業と連携した支援者の育成など、多岐に渡る活動を展開し社会全体で若者を支援する土壌の創出を目指しています。